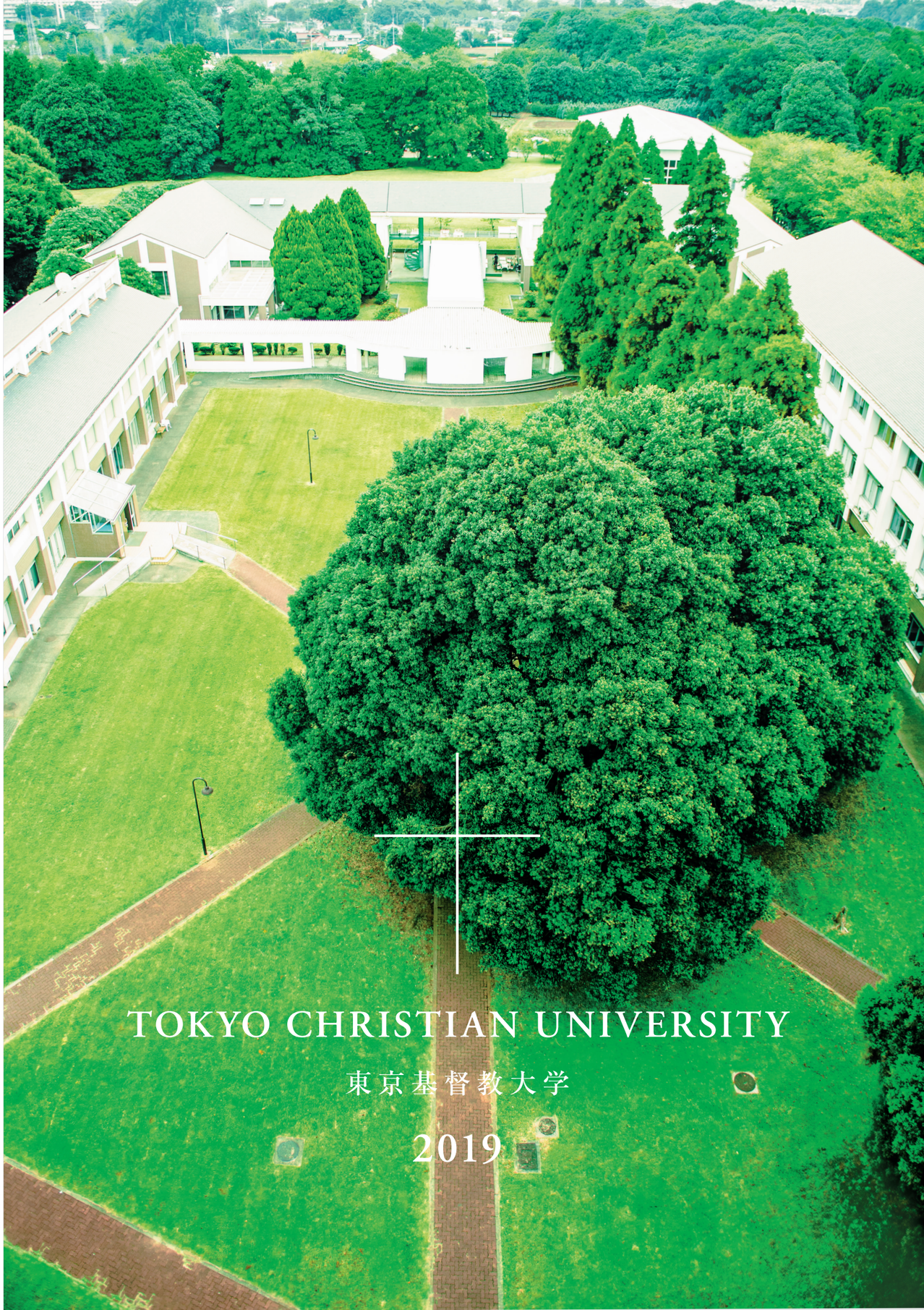
東京基督教大学
Tokyo Christian University

学校法人 東京キリスト教学園 東京基督教大学
〒270-1347 千葉県印西市内野3-301-5 TEL：0476-46-1131 FAX：0476-46-1405
E-mail tcu@tci.ac.jp　URL http://www.tci.ac.jp
https://www.facebook.com/TokyoChristianUniversity　@TCU_jp　TCU_jp

Japan University Accreditation Association
UNIVERSITY ACCREDITED 2016.4～2023.3

TOKYO CHRISTIAN UNIVERSITY 2019

東京基督教大学



TOKYO CHRISTIAN UNIVERSITY

東京基督教大学

2019

キリストに献身し、
世界に奉仕する
クリスチャンリーダーの育成

「キリストへの献身」「クリスチャンリーダー」と聞いて、何を想像しますか？「献身＝牧師」「クリスチャンリーダー＝牧師」と想像する人も多いかもしれません。しかし、TCUが考える「献身」「クリスチャンリーダー」とは、牧師になることだけにとどまりません。社会のあらゆる領域で、キリストに献身した人、クリスチャンリーダーが求められています。
それはキリストのように人に仕えるリーダーです。神はこの世界で、ひとりひとりの名前を呼んで、ひとりひとりの個性を生かして、神の国を一緒に建て上げようとしています。
世界中から集まったクリスチャンとともに、あなたの献身とリーダーシップを磨きませんか？

Contents

02 TCU Vision
12 信仰基準
13 理事長あいさつ／東京キリスト教学園沿革
14 What is your dream?
16 グローバルな思考のクリスチャンをめざす
18 神学部
24 神学科
32 国際キリスト教福祉学科
34 国際キリスト教学専攻
38 キリスト教福祉学専攻
44 教会音楽専攻科
45 シニアコース＆ユースミニストリー副専攻
46 教員紹介
48 TCUのキャリアサポート
50 卒業生からのメッセージ
52 キャンパスライフ
53 年間行事
54 TCUの寮生活
56 TCUの一週間
58 キャンパスマップ
60 ロケーション
61 サークル・委員会・ボランティア活動
62 学費・奨学金・その他のサポート
64 入学情報等

Christ is all, and is in all.

–Colossians 3:11

「キリストがすべてであり、すべてのうちにおられる」
コロサイ人への手紙3章11節

山口 陽一
Yoichi Yamaguchi
東京基督教大学
学長

>TCU Vision 1

Stand in the Gap
破れ口にキリストの平和を

右上は、東京基督教大学のロゴマークです。信仰の盾の中の円は地球を表しています。
その「破れ口」に立ち、これを塞いでいるのはキリスト（Χριστός の略語XP）です。
“Stand in the Gap 破れ口にキリストの平和を”これは本学の大学改革のコンセプトです。
本学のチャペルの写真（前頁）もご覧ください。重なり合う3つのドームは、不完全な世界をイメージしています。その重なり合う繋ぎ目にキリストの十字架が立っています。神と人の、人と人の、あらゆる破れ口に立って下さるキリストにあって「破れ口にキリストの平和をもたらす人」を育てたい。私たちはそう願っています。

学長　山口 陽一

建学の精神

福音主義

聖書を誤りのない神のことばと信じ、かつ信仰と生活の唯一の規範とする福音主義に立って、正統的な神学に基礎づけられた教職者および奉仕者を育成する。

超教派

超教派の神学教育に実績をもつ東京キリスト教学園にあって、教派をこえて日本の内外の諸教会と社会に奉仕し、その発展に寄与できる人材を育成する。

実践的神学教育

福音主義諸教会や諸団体の期待と要望に応えるために、実践的神学を深め、教会と社会に仕える姿勢、行動力や指導力を養い、福音を肌で感じさせる人材を育成する。

世界宣教

宣教の主イエス・キリストの大宣教命令に応えて、世界各国とりわけアジア諸国に、キリストのからだである教会を建て上げる働き人として、宣教師や奉仕者を送り出す。

佐藤 宣愛
Noa Sato
神学科

>TCU Vision 2

TCUは学生と教員が全員クリスチャンの大学です。

「大学生生活」と聞いてどんなことを想像しますか？研究やゼミで主体的に学んだり、留学したり、いろんな出会いを楽しんだり、イメージを膨らませながら、自分がどれだけ成長できるかと考えるでしょう。

TCUは、学生も教職員も全員がクリスチャンのユニークな大学です。なぜ全員がクリスチャンなのでしょうか？それは、聖書に基づくキリスト教世界観に根ざした学びと、国籍も年齢も教派もさまざまなクリスチャンの仲間たちとの生活とによって、世界が広がり、確信が深まり、新しいビジョンが与えられ、かけがえのない友人ができ、そのようにして人生の基礎を聖書に基づいて築くことができるからです。想像以上の大学生活がTCUで始まります。

日常の中心にチャペルがある生活

毎日のチャペルでの礼拝。賛美し、祈り、主の御言葉を聞き、恵みを受ける。キリストへの献身を新たにする。チャペルのステンドグラスに書かれているギリシア語の大宣教命令。ここは世界宣教のスタート地点。

Check P.55

Lauren Thandeka Magaso | 神学科 ACTS-ES

伊東 実結
Miki Ito
国際キリスト教福祉学科
国際キリスト教学専攻

>TCU Vision 3

クリスチャンとして、
生活・信仰・学問の統合をめざす寮教育

TCUには寮があります。TCUの寮は、ただの生活の場にとどまりません。ここは「教育寮」と呼ばれるように、学生が成長する場です。生活、信仰、学問が統合されたクリスチャンとして成長することをめざしています。「キリスト者の自由」のもと、学生たちが自主的に寮を運営し、自律的な成長を育みます。そして、国籍、言語、文化、年齢を超え、神の家族としての豊かな交わりを体験します。生涯の友を得、多くの留学生たちと交わり、自分を知り他者を知る場です。時には傷つき、葛藤を覚えることもありますが、それをキリストとともに乗り越えた時、今まで見えなかった景色が広がり、「ともに喜び、ともに泣く」という聖書が語る交わりの豊かさを体験します。

「神を愛し、人を愛せよ」TCUの寮教育

広い空、緑の木々、吹き抜ける風、太陽の光。神が造られた自然の中で、神を学び、神に祈り、神を賛美する。友と出会い、友と学び、友と暮らし、友と歩む。この場所でかけがえのない4年間がはじまる。

Check P.54

Koryn de Vries | 神学科 ACTS-ES

松井 仰 | 神学科
Aogu Matsui

>TCU Vision 4

4人に1人が世界中からの留学生
クリスチャンリーダーとしての
ネットワークが世界中に広がります。

これからの社会はますますグローバル化が進んでいきます。日本にもさまざまな国籍の人や文化的背景を持った人が増えていくでしょう。また、あなた自身が海外で学んだり、仕事をしたり、生活をしたりすることもあるでしょう。そのような時、「ともに生きていく」ためには何が必要でしょうか？言語力は大きな武器になるでしょう。文化的背景に関する情報も役に立つでしょう。しかし、最も大きな力となるのは「ともに生活した経験」ではないでしょうか。TCUは、4人に1人が留学生です。留学生の国籍もさまざまで、アジア、アフリカ、欧米など世界中から学生が集まり、同じ寮で生活します。まさに「多文化共生キャンパス」です。

国籍・言語・文化を超えて、ともに泣き、ともに笑い、ときにはぶつかり、和解する。「鉄は鉄によって研がれ、人はその友によって研がれる」箴言27章17節。この言葉をグローバルなスケールで経験し、世界中にネットワークが広がります。

アジア神学コース（ACTS-ES）

世界中からクリスチャンが集まるキャンパス。ニュースで知っていた世界ではない、地図を見ても見えなかったリアルな世界が広がる。グローバルな神の、グローバルな視点を知る。それが留学生とともにTCUで知るニュース。

Check P.27

齊藤 エステル
Esther Saito
神学科

>TCU Vision 5

ぶれない価値観、
キリスト教世界観で生きる人を

2011年に米国デューク大学の研究者キャシー・デビッドソン氏が発表した「2011年度にアメリカの小学校に入学した子どもたちの65%は、大学卒業時に今は存在していない職業に就くだろう」という予測は、大きな波紋を呼びました。私たちには将来は分かりません。

変化の激しい時代に、どのように生きていくのかを考えるのはとても難しいことかもしれません。

TCUが考えるキャリア教育は、どのような仕事をするかではなく、「どのように生きるのか」という問いに向き合うことから始まります。その問いの答えは、聖書を土台にした「キリスト教世界観」にあります。「キリスト教世界観」は、神、世界をどのように観るか、そして観ている自分の生き方、人生観がどうあるか、を考えることです。この混迷の時代、多くの価値観が混在する時代に、TCUは、価値観がぶれない生き方ができる人、キリスト教世界観で生きる人を育てます。

少人数ならではの手厚いキャリアサポート

キャリアってなに？「卒業後の就職先」を見つけること？ TCUのキャリア支援は、その人が「どう生きるか」という生き方の支援。一人一人の生涯のビジョン実現のためのサポート。そのうえで、就職支援もとても細やかな支援を行います。

Check P.48

信仰基準

TCUが基準とする信仰は、旧・新約聖書に一貫して啓示され、古代公同信条に表明され、宗教改革において宣明された聖書的・歴史的・正統的信仰です。この信仰は、近代の自然主義的な啓蒙思想や自由主義神学の挑戦を受けながら、正統信仰の弁証と敬虔な信仰の実践とを目指す福音主義へと展開するにいたりました。その福音主義信仰を根本において支える個々の信仰箇条は以下の9箇条に述べるとおりです。

---

1. 66巻からなる聖書は、聖霊の完全な霊感によって、それぞれの著者を通して、記されたものです。したがって、聖書の記述には、誤りがありません。聖書は、神が救いについて人々に啓示しようとされたすべてのことを含み、信仰と生活との唯一、絶対の規範となるものです。

2. 生ける真の神は唯一で、永遠から永遠に、父・子・聖霊の三位であられます。

3. 神は無から、目に見えるもの見えないものすべてを創造されました。すべての被造物は、神の絶対主権のもとにあります。

4. 人類の父祖アダムは、神のかたちにかたどって創造されました。アダムは、初め、神と正しい関係を保ちましたが、サタンの誘惑により、神のみこころに背いて罪を犯しました。その結果、罪の刑罰と腐敗をこうむって、霊的にも、肉体的にも死に服しました。ですから人間は、すべて罪の性質をもって生まれ、その思いとことばと行為において罪あるものです。

5. わたくしたちの主イエス・キリストは真の神であり、また真の人間であられます。主は聖霊による身ごもりを経て、処女マリヤから生まれました。主は、世の罪のために十字架にかかり、死んで葬られ聖書に従って三日目によみがえりました。主は天に昇って神の右に座し、わたくしたちのために大祭司の務めを果たされます。

6. 主イエス・キリストの身代わりの死のおかげで、主を信じる者はみな、罪をゆるされて義と認められ、神の子とされて罪の支配から解放されます。これ以外に救いの道はありません。

7. 聖霊は、罪ある者に、罪を認めさせて、信仰に導き、聖潔と奉仕の生活をおくる力を与えて、キリストのかたちに似る者としてくださいます。

8. 教会は、そのかしらであるキリストのからだですから、聖霊によって新しく生まれた者は、みな教会の一員です。地上の教会はそのかしらであるキリストにふさわしく信仰と純潔を保ち、またその命令に従って、すべての造られたものに福音を宣べ伝えなければなりません。

9. わたくしたちの主であり、また救い主であるキリストは、したしく肉体をもって再臨されます。義なる者も不義なる者も、それぞれの肉体をもってよみがえらされ、永遠の祝福か、永遠の刑罰かのどちらかへ定められます。終わりに、主は、すべてのものを新たにして、み国を父なる神におわたしになります。

献身とは

本学が考える献身とは、牧師や宣教師になることだけではなく、広くこの世界でキリストに仕える者としての献身を意味します。将来どのような道に進むか、どのような職業に就くかは分からない者も含め、主イエス・キリストに生涯を通じて従っていきたいという想いを持って生きることが、本学の考える献身です。ですから、本学の卒業生はキリストに献身する者として教会、企業、福祉施設、NGO、教育機関など、多様な働き場へ導かれ活躍しています。

※神学科三年次から始まる教会教職専攻へ進級・編入学を希望される方は、牧師や宣教師になるという明確な召命が必要です。

理事長あいさつ

TCUはキリスト教会の「宝」です

TCUは、日本の福音主義キリスト教会のユニークな「宝」です。
日本で唯一、福音主義の大学で、学生教職員全員が献身したクリスチャンで、全ての教育分野を神学部1つの中に統合し、教会教職と信徒の両方を養成しています。その理念は、「聖書のキリスト教世界観に立つ、神の国の働き人を育成する」ことにあります。
TCUには、歴史的に福音主義キリスト教会の先人の多くの尊い働きが結集・合流しています。長い歴史を受け継いで発展し、神学・国際・福祉の各分野に加えて大学院を擁するところまで前進してきました。信仰の成長と神学を学ぶことを願う皆さんは、ぜひこの「宝」の中に加わってください。主の働き人としての生き方を磨き、置かれた場に祝福を広げるためにあらゆる面で充分に整えられる、最善の教育がTCUにあります。
諸教会・団体・企業・保護者・有志の皆さまは、ぜひこの「宝」を育てるために力を合わせてください。それが明日の世界宣教者を育成し、リバイバルの実現につながるのです。

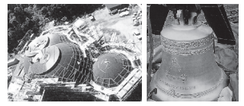
学校法人 東京キリスト教学園
理事長 廣瀬 薫 Kaoru Hirose

学校法人 東京キリスト教学園沿革

1881 偕成伝道女学校を創立（横浜市）。
1907 偕成伝道女学校が共立女子神学校と改称。
1940 共立女子神学校が日本基督教女子神学専門学校に合併（東京府大森区）。
1949 東京基督神学校を創立（東京都杉並区）。
1950 同盟聖書学院を創立（東京都世田谷区）。
1951 共立女子神学校を再開（横浜市）。
東京基督神学校を日本基督神学校と改称。

共立女子神学校卒業生

1955 同盟聖書学院が日本クリスチャン・カレッヂとなる（東京都杉並区）。
1957 共立女子神学校が共立女子聖書学院と改称。
1966 日本クリスチャン・カレッヂが東京キリスト教短期大学（神学科3年制）となる（東京都国立市）。
1969 東京キリスト教短期大学専攻科（1年制）を設置。
1980 三神学校が合同し、学校法人東京キリスト教学園のもとに東京キリスト教短期大学、日本基督神学校、共立キリスト教研究所を設置。
東京キリスト教短期大学神学科を専攻分離し、神学専攻および教会音楽専攻を設置。
1981 日本基督神学校を東京基督神学校と改称。
東京キリスト教短期大学を東京基督教短期大学と改称。
共立キリスト教研究所を共立基督教研究所と改称。
1990 東京基督教大学神学部（神学科および国際キリスト教学科）を創立（千葉県印旛郡印西町、現印西市）。
2008 国際キリスト教学科を国際キリスト教福祉学科と改称し、国際キリスト教学専攻とキリスト教福祉学専攻を設置。
2010 東京基督教大学神学部神学科教会教職課程を開始。
2011 東京基督教大学専攻科（教会音楽専攻）を設置。
2012 東京基督教大学大学院神学研究科修士課程（博士前期課程）を設置。
2014 東京基督教大学大学院神学研究科博士課程（博士後期課程）を設置。


チャペルのドーム工事と吊り上げ前の鐘（千葉）

付属研究機関：共立基督教研究所、国際宣教センター、教会音楽アカデミー

在学生の出身教派・教団

Baptist
Evangelical Congregational Church
Evangelical Free Church
Holiness
Independent / Non-Denominational
Presbyterian
Reformed
イムマヌエル綜合伝道団
ウェスレアン・ホーリネス教団
エブリネイション・チャーチズ・ジャパン
カンバーランド長老キリスト教会
チャーチ・オブ・ゴッド
ベタニアクリスチャンアッセンブリーズ
慰めの声宣教団
沖縄バプテスト連盟
韓国アッセンブリー教団
基督兄弟団
基督聖協団
救世軍
国際福音キリスト教団
在外国教団教派・大韓イエス
在日大韓基督教会
聖書キリスト教会
大韓イエス教長老会
単立
東洋福音教団
同盟福音基督教会
日本アッセンブリーズ・オブ・ゴット教団
日本アライアンス・ミッション
日本イエス・キリスト教団
日本キリスト改革派教会
日本キリスト教会
日本キリスト宣教団
日本ナザレン教団
日本バプテスト・バイブル・フェローシップ
日本バプテスト教会連合
日本バプテスト宣教団
日本バプテスト同盟
日本バプテスト連盟
日本ホーリネス教団
日本メノナイト・キリスト教会会議
日本メノナイト・ブレザレン教団
日本ローア・バプテスト・フェローシップ
日本基督教団
日本聖約キリスト教団
日本長老教会
日本伝道福音教団
日本同盟基督教団
日本福音キリスト教会連合
日本福音教会
日本福音自由教会協議会
福音バプテスト連合
福音交友会
保守バプテスト同盟

2017年5月現在（五十音順）

What is your dream？

Q

皆さんはTCUでどんな夢を描きましたか？

久下 愛実（国際キリスト教学専攻 1年）
私は将来、日本に来る外国人の衣食住など身近な生活をサポートし、神様の愛で人に仕える者となりたいです。

田口 昂洋（国際キリスト教学専攻 1年）
神様に仕える者として、国際人として社会に出て行く。神様からのチャレンジをこの4年間で見つけたいです。

立場川 悠太（キリスト教福祉学専攻 2年）
今まで神様や周りの人たちにお世話になった分、恩返ししていきたい。TCUで学んで、キリスト教福祉の良さを宣べ伝える者になる。

張 恩進（国際キリスト教学専攻 1年）
私はTCUで4年間しっかり神学を学び海外の経験も体験し将来は国際的な幼稚園の先生になりたいです。

ウォンカム 世主愛（神学科 2年）
自分がまず当事者になり、一生懸命生きることによっていのちにあふれる生き方の感染源になる。感染したい。

岡本 真緒（教会音楽専攻科）
卒業後はミッションスクールの音楽科教員として、多くの中高生に神様のことを伝える働きがしたいです。

Kudi Chhachhai（神学科 ACTS-ES 3年）
My vision is to see every child in Myanmar and India get equal education opportunities.

大平 宙武（神学科 教会教職専攻 3年）
私はいつか牧師として神様に仕えることができるよう学びをすすめています。

遠田 ゆりな（国際キリスト教学専攻 2年）
「遣わされた場所で神と人とを愛し、仕える」宣教師として神様とともに歩んでいくことが私のビジョンです。

中島 豊（神学科 2年）
私の夢は、命の限り主の家に住むこと、全ての人が救われることです。どこまでもイエス様について行きたいです。

林 茉莉（神学科 2年）
私の将来の夢は、神様の御言葉・真理をまっすぐに語ることです。神様のご計画に大いに期待しています！

久島 真人（神学科 教会教職専攻 3年）
キリストの似姿へと成長していく教会のため、第二テモテ２章１５節の御言葉を実践する牧者となりたい。

古屋 詩織（大学院 神学研究科 神学専攻 1年）
敷居が高いと言われている教会の橋のような働き、日本のクリスチャンをサポートできるような働きがしたいです。

Shadreck Kudzanai Musarurwa（神学科 ACTS-ES 3年）
I want to use my God-given gift of music to empower other students while sharing the Gospel of Christ with the world.

馬上 真輝（神学科 1年）
自分自身高校生で救われ希望を知ることができたので、日本でユース伝道の働きに携わりたいと思っています！

崔 夏林（神学科 教会教職専攻 3年）
日本から世界へ！私は日本に福音の季節が訪れることを夢見て、地の果てまで福音を宣べ伝える伝道者になりたいです。

Tsvetelina Borislavova Georgieva（神学科 ACTS-ES 3年）
I want to proclaim God's Word courageously in Japan and teach Christians how to do that as well.

姜 昊憬（大学院 神学研究科 神学専攻 1年）
私を捨て、私の十字架を負い、そしてイエス様だけについて行く。

林 ナラ（キリスト教福祉学専攻 1年）
将来福祉関連の仕事を通して、人々に仕え、現場で神の愛を実践しながら福音を伝えることを願います。

本間 春奈（キリスト教福祉学専攻 2年）
クリスチャンとして利用者さんを愛し、その方のニードに最善を尽くせる介護福祉士になりたいです。

バイオラ大学ダブルディグリープログラム

齋藤 結実
Yumi Saito

国際キリスト教福祉学科
国際キリスト教学専攻 4年
日本同盟基督教団 西大寺キリスト教会

私はTCU2年生の秋から2年間、バイオラ大学へ留学しました。両方卒業する予定の私にとってはTCUもバイオラも愛すべき母校となります。どちらの大学も同じ神様を中心とした学びを提供し、教職員と学生との間にはキリスト者ならではのあたたかい交わりがあります。もちろん2校の間には違いもあります。言語の違い、学び方の違い、文化の違い、社会が抱える問題の違い、挙げるときりがありません。そんなTCUとバイオラという異なる2つの環境でしっかりと5年間学びを積めたことは私の大きな財産となりました。苦労も多くありましたが、この2つの国での大学生活を通して、私は学びと信仰の面で大きく成長できたと感じています。

International Programs

異文化実習

北園 満喜
Mitsuki Kitazono

国際キリスト教福祉学科
国際キリスト教学専攻 3年
日本同盟基督教団 豊橋ホサナキリスト教会

7月から8月の4週間、フィリピンの首都マニラとビコールという地域で活動をしました。マニラのスラム街では、沢山のゴミの中を人々が歩き、異臭が漂う中で普通に生活をしていて、衝撃を覚えました。
ビコールでは、現地の学校での日本語の授業、日本の文化の授業を手伝い、子供と遊んだり、現地NGOがサポートしている家庭に一日密着したりしました。彼らは、皆が同じ水準で生きていて、コミュニティの中で助け合って生きています。ですから自分たちのことを貧しくてかわいそうだとは思っていません。貧困とは相対的な事柄であると感じました。そのような、私たちが持つべき価値観、考え方などは、現地に行かなければ分からなかったと思います。

Students' Messages

海外語学研修

吉澤 愛祈
Aki Yoshizawa

国際キリスト教福祉学科
国際キリスト教学専攻 2年
日本伝道福音教団 新潟聖書教会

語学学校では、Reading & Writing、Communication、Listeningの3つのクラスで英語を学び、放課後の補修クラスでは、苦手な部分やもっと伸ばしたい部分などを、さらに細かく学ぶことができました。ホストファミリーも温かく迎えてくれ、私の英語学習を応援してくれました。週末には家族みんなと出かけることもあり、アデレードを満喫し、素敵な思い出がたくさんできました。
また、語学学校で出会ったいろいろな国の友人と、聖書を読んだり、教会に行ったり、知らない土地でも、福音の働きにかかわれたことは嬉しかったです。英語だけでなく、異文化理解、信仰、さまざまな面で大きく成長できる経験でした。

International Programs

グローバルな思考のクリスチャンをめざす

留学プログラム

TCUは米国のバイオラ大学(Biola University)と姉妹校提携を結んでいます。
国際社会で活躍できる人材育成をめざして、目的に応じた2つの留学制度があります。

短期留学プログラム

「1学期だけBiola Student」

TCU在学中に、1学期間バイオラ大学に留学する制度です。バイオラ大学では、英語以外の科目も履修することができ、取得した単位はTCUの単位への振替が可能です。

英語力をBrush up!
TCUで培った英語力に磨きをかけ、将来に役立つ経験をすることができます。

アメリカ人のルームメイトと寮で生活
TCUの交換留学は、バイオラ大学の寮でアメリカ人のルームメイトと共同生活をしますので、英語の習得や異文化理解に最適の環境です。

TCUの授業料でOK!
授業料はTCUの授業料のままです。寮費・食費はバイオラ大学規定の金額です。

英語力の基準
TOEFL71点以上(iBT)が基準になります。

TCU-Biolaダブルディグリープログラム

「4年(TCU)+4年(Biola)=5年?」

最短5年間で2つの4年制大学を卒業できます。TCUで3年、バイオラ大学で2年を修了することにより両大学の学位を取得することができます。

日米両国で専門性をBrush up!
ダブルディグリー制度は、語学留学ではありません。両大学の正課生として学生生活を送り、専門性を磨くためのプログラムです。そのため、相当レベルの語学力と異文化への適応力を要しますので、入学前から準備が必要です。

特別奨学金
バイオラ大学の授業料はTCUと比べてかなり高額ですが、TCU授業料との差額がバイオラ大学から奨学金として支給されます。

英語力の基準	TOEFL80点以上(iBT)
バイオラ大学での専攻	TCU神学科:Christian Education TCU国際キリスト教学専攻:Intercultural Studies

海外語学研修 Check P.37

国際キリスト教学専攻2年生の必修科目。3カ月間、オーストラリアのアデレードで英語研修を行います。

異文化実習 Check P.37

国際キリスト教学専攻の選択必修科目。東南アジアの現地NGOとの協力プログラム、または韓国語研修を行います。

学内交流

4人に1人が留学生のTCUでは、留学生とともに生活し、ともに学びます。世界各地から集まった留学生たちと関わり合いながら日々を過ごす中で、英語力が向上するだけではなく、視野が広がり、互いの文化の違いを見つめ、同じクリスチャンであることの豊かさを再確認することができます。

海外協定校

TCUは北米を中心に海外のキリスト教大学と協定を結んでいます。
これらの大学から毎年多くの短期留学生が来ています。

Belmont University
アメリカ/テネシー州

Biola University
アメリカ/カリフォルニア州

Carson-Newman University
アメリカ/テネシー州

Covenant College
アメリカ/ジョージア州

Flinders University
オーストラリア/アデレード

Huntington University
アメリカ/インディアナ州

Judson University
アメリカ/イリノイ州

Károli Gáspár University of the Reformed Church
ハンガリー/ブダペスト

Lee University
アメリカ/テネシー州

Olivet Nazarene University
アメリカ/イリノイ州

Spring Arbor University
アメリカ/ミシガン州

Wheaton College
アメリカ/イリノイ州

神学部

Undergraduate School of Theology

キリスト教リベラルアーツ教育で真理を探究する

キリスト教世界観は、キリストが全世界とすべての民族の主であられることに根拠を置きます。あらゆる真理探究は、キリストが治められる「すべて」のどこかに係わっています。その意味で、信仰と学問の統合が要求されます。それは、信仰という基準で学問領域を見るということではありません。むしろ、神がすべてを創造されたというキリスト教存在論的前提と、創造主なる神が一つ一つのものに意義を与えておられるという認識論的前提に立って、それぞれの学問領域に特有の方法論で真理を探究することが求められます。

2学科4専攻の学び

東京基督教大学は神学部のみで、神学科と国際キリスト教福祉学科の二学科からなります。学生と教職員全員がキリスト者で、学生たちは国際色豊かな寮生活をして学んでいます。教室や図書館での学びと、寝食を共にする寮生活と、日々のチャペルを通して、キリスト教全人格教育の実現をめざしています。神学科は3年次から神学専攻と教会教職専攻に分かれます。教会教職専攻は学部2年と大学院2年の4年間の牧師養成コースです。国際キリスト教福祉学科は入学時から、キリストの目をもって世界の現実を学ぶ国際キリスト教学専攻と、介護福祉士の養成を行うキリスト教福祉学専攻に分かれます。さてあなたは、どの学びに関心がありますか？

神学部長 | 大和 昌平
Shohei Yamato

学部学科インデックス

神学部

神学科 P.24

- 神学専攻 — 広く教会と社会に貢献するために、神学の基礎に加えて、ユースミニストリー・教会音楽等に特化した学びもあり、幅広く多岐にわたって神学を学びます。 ▶ P.28
- 教会教職専攻 — 将来、牧師・伝道者・宣教師をめざすために、ギリシア語、ヘブライ語をはじめ総合的に神学を学びます。本学大学院や他の大学院での神学教育に備えるための専門基礎教育です。 ▶ P.29
- ACTS-ES ▶ P.27　シニアコース ▶ P.45

国際キリスト教福祉学科 P.32

- 国際キリスト教学専攻 — 神学の基礎、英語、異文化理解、国際関係の学びを通じ、国際NGO職員、公務員、一般企業会社員、宣教師等をめざします。また、神学校や国内外大学院で学ぶための良き基礎を築きます。 ▶ P.34
- キリスト教福祉学専攻 — 人々の生活の拠点である地域社会において「新しい福祉文化の創造」を担う幅広い視野をもった福祉の専門職業人（介護福祉士）、キリスト教福祉のリーダーとなる人を養成し、教会での福祉実践をめざします。 ▶ P.38

大学院 神学研究科（修士課程・博士課程）

- 神学専攻 — 福音主義神学に立脚し、高度職業専門人としての教会教職者を養成することを主要な目的としています。同時に、将来、神学教育機関において神学の教育・研究に携わる神学研究者・教育者の養成も視野に入れています。 ▶ P.30

教会音楽専攻科

- 4年制大学を卒業した方を対象とした1年課程の専攻科。教会の現場のニーズにあった実践的なカリキュラムによって、教会に主なる神をほめたたえる豊かな実が実ることをめざしています。 ▶ P.44

Messages from Students

学生メッセージ

皆さんがTCUを選んだ理由を

聞かせてください。

神学科

01 平井 和基 Kazuki Hirai

神学科 2年
日本福音自由教会協議会 奈良福音自由教会

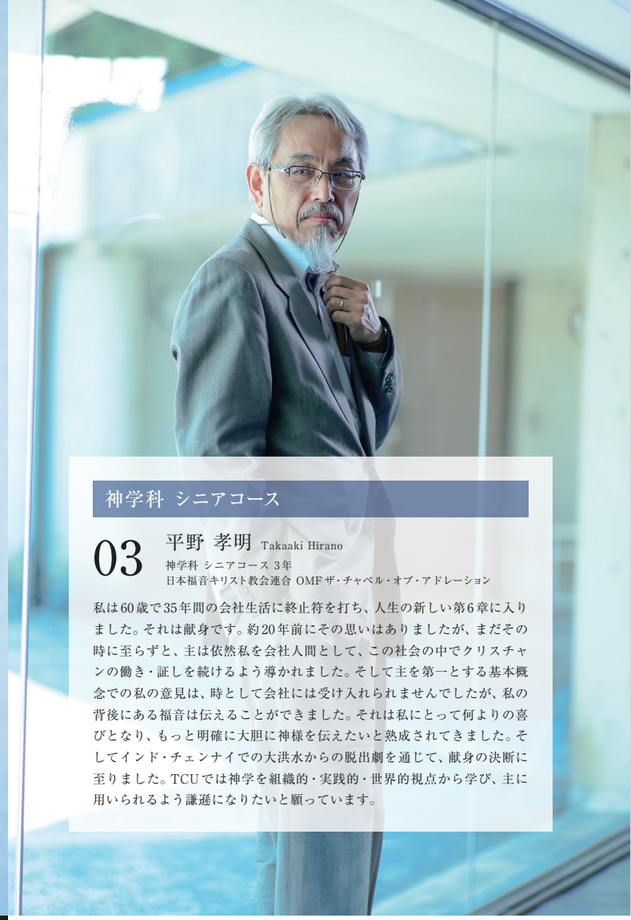
僕が神学科を選んだ理由は、将来主に仕えるものとして、伝道の道を志したからです。では、なぜTCUを選んだのかというと、キャンプで出会ったTCU生からオープンキャンパスの誘いを受け、行ってみたところこの大学に入学したいと感じたからです。神学を学んでいると、常に本質とは何かを考えさせられます。自分の中の答えは探していく中で見つかるかもしれませんが、全体へ視野を広げると、自分で必死に探しても答えは見つかりません。神学は僕に一生かかっても解けない難題を突き付けました。ですが、それと同時に一生をかけてでも信じたいと願い、頼るべき主の存在に何度も気づくことができます。常に再スタートできるTCUという学び舎に感謝です。

神学科 教会教職専攻

02 桑島 みくに Mikuni Kuwajima

神学科 教会教職専攻 3年
日本福音キリスト教会連合　かもい聖書教会

私は他大学を卒業後、TCUに編入学しました。以前は地方自治を専攻し、調和ある地域づくりにキリスト者として関わりたいと願っていました。しかしさまざまな出会いを通し、どんなに良い暮らしを実現しても、キリストを知らず永遠のいのちがないままでは虚しいという現実を知りました。地域教会の大切さ、みことばを伝える働き手の必要を知り、召しを受けてTCUの神学科教会教職課程に入学しました。TCUを選んだ理由は、聖書的世界観を養いつつみことばを学べるという点です。もともと社会との関わりを聖書的に捉えたいと願っていた私にとって、伝道者をめざしつつ両者を一体として学べることはTCUならではの魅力だと感じています。TCUの礼拝を中心とした学びと共同生活は、福音の豊かさを味わえる素晴らしい環境です。



神学科 シニアコース

03 平野 孝明 Takaaki Hirano

神学科 シニアコース 3年
日本福音キリスト教会連合 OMFザ・チャペル・オブ・アドレーション

私は60歳で35年間の会社生活に終止符を打ち、人生の新しい第6章に入りました。それは献身です。約20年前にその思いはありましたが、まだその時に至らずと、主は依然私を会社人間として、この社会の中でクリスチャンの働き・証しを続けるよう導かれました。そして主を第一とする基本概念での私の意見は、時として会社には受け入れられませんでしたが、私の背後にある福音は伝えることができました。それは私にとって何よりの喜びとなり、もっと明確に大胆に神様を伝えたいと熟成されてきました。そしてインド・チェンナイでの大洪水からの脱出劇を通じて、献身の決断に至りました。TCUでは神学を組織的・実践的・世界的視点から学び、主に用いられるよう謙遜になりたいと願っています。

神学科 ACTS-ES

04 Kadamgailiu Panmei

神学科 ACTS-ES 2年
United Prayer Fellowship

Studying abroad and living among foreigners has always been something I wanted to experience in life. TCU, no doubt, was an answer to my prayer. With my utmost curiosity and interest in theological studies integrated with liberal arts, I came here with the hope and desire to be trained to serve God wherever I go for whatever profession. I always believed that studying liberal arts with theology will help me to see the world with a broader perspective, and to understand the word of God better. Living in TCU's intercultural community, I truly believe that I will grow not only academically but interculturally and spiritually as well.

国際キリスト教福祉学科 国際キリスト教学専攻

05 久保 あさひ Asahi Kubo

国際キリスト教福祉学科 国際キリスト教学専攻 2年
日本バプテスト・バイブル・フェローシップ 滝山聖書バプテスト教会

私は高校生の時に、聖書を全世界の人に届けたいという思いが与えられました。しかしその時の私には世界に出ていけるような英語力も、聖書の知識もあまりありませんでした。進路に悩み始めたころ、TCUの存在を知りました。私が手にしたTCUのパンフレットには、学生の4人に1人が留学生だということが書いてありました。世界各国からの留学生がたくさんいて、そんな彼らと一緒に生活することで言語はもちろん、その国の文化や生活様式を学ぶことができるのはとても貴重なことだと思いました。そのような環境の中で語学や異文化についてだけ学ぶのではなく、神学をじっくりと学ぶことのできる国キに入学したいと思いました。どこへ遣わされても、しっかりと福音を伝えることのできる人になりたいです。

国際キリスト教福祉学科 キリスト教福祉学専攻

06 小此内 寧々 Nene Kogauchi

国際キリスト教福祉学科 キリスト教福祉学専攻 2年
日本長老教会 印西牧の原キリスト教会

高校3年生の春までは、看護師になりたいと思っていましたが、看護師の資格を取れる大学の中で行きたいと思える大学が見つかりませんでした。TCUは、当初は進学先としては考えていませんでしたが、家がTCUの近くにあったので、改めてオープンキャンパスに行ってみようと思いました。聖書や神学本を読むのが好きだった私は、模擬授業を受けて、「神学したい」という気持ちが強まりました。しかし、もともと医療系に興味があったということもあって、人と直接的に関わりたいという気持ちは消えず、キリストの愛を、専門職として、具体的な行動をもって現したいと思い、キリスト教福祉学専攻を志望しました。TCUは、神学と福祉、聖書に基づいた愛の実践とは何かを学ぶことができる大学です。

大学院 神学研究科 神学専攻（修士課程）

07 金 道均 Dokyun Kim

大学院 神学研究科 神学専攻（修士課程）1年
大韓イエス教長老会（合同）サラン教会

「福音主義に立脚した神学を体系的かつ総合的に学べること」これがTCUへの入学を決心した理由でした。将来私が携わりたいと願う日本および全世界の教会の至急な必要を適切に満たせるものだと判断したからです。さらに、TCUの神学の学びは単なる知的な領域にとどまらずに、全生活における神学の実践も強調されていること、また牧会者として欠かせない資質を身につけることができる、バランスの良い学びの環境が整えられていること、これらもTCU入学を決めるにあたっての大事なポイントでした。入学して3年が経った今、神学を徹底的に深めていくと同時に、それによって得られた知識を学園内外で生かし、実生活に適用できるTCUの環境は、教会教職者をめざす者にとっては最適だと実感しています。

神学部の3つの学び

神学

聖書学、組織神学、歴史神学、実践神学、宣教学の各分野で福音主義神学の基礎を学び、毎週の教会実習や夏期伝道などを通じて現場で福音宣教を学びます。

キリスト教福祉学

介護福祉士に必要な福祉・介護の学びと実習はもちろん、その基礎となる人格形成に最も必要な聖書も学びます。日本の痛みに応える働き人として、新しい福祉文化の創造を担う人材を育成します。

国際キリスト教学

「国際語としての英語」とアジアの言語を身につけ、世界、特にアジアの開発途上国の社会、文化、国際関係を知ると同時に、神学の基礎を幅広く学び、テロ・戦争・飢餓・抑圧など人類の痛みに取り組むキリスト者を育てます。

入学してから学科・専攻を変更できます（転科・転専攻）

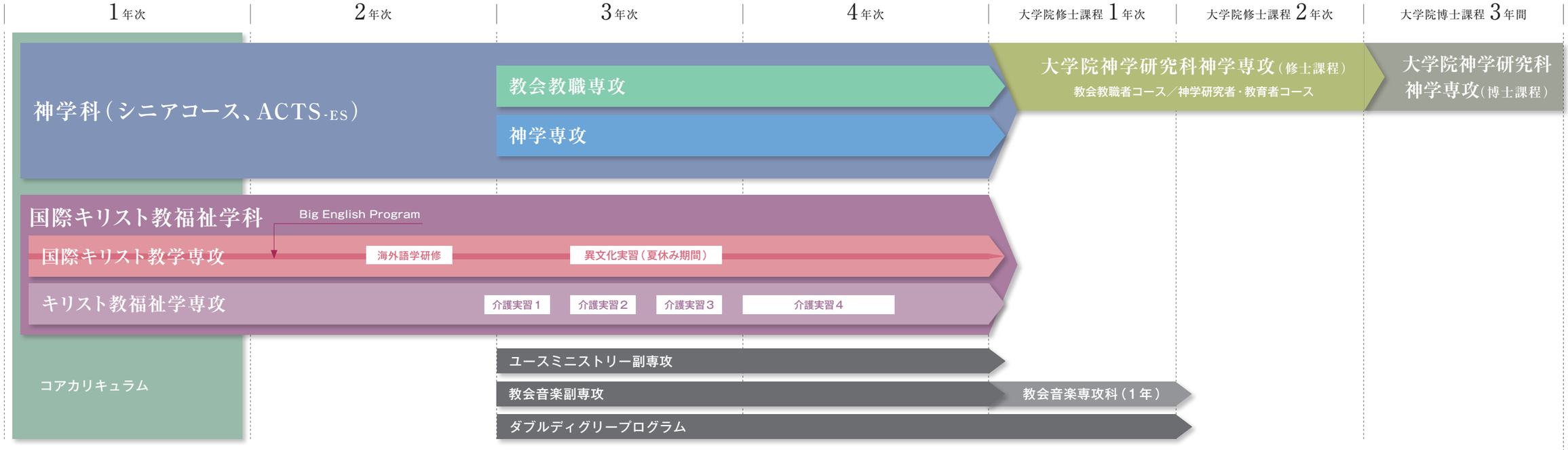
1年生から2年生への進級時に、学科および専攻を変更する「転科」「転専攻」ができます。2年生から3年生に進級する際もキリスト教福祉学専攻以外の学科専攻でしたら変更することができます。毎年、何名かの学生が転科・転専攻をしています。

東盛 空
Sora Higashimori
国際キリスト教福祉学科 国際キリスト教学専攻
沖縄バプテスト連盟 読谷バプテスト教会

■ 神学科ACTS-ESから → ■ 国際キリスト教学専攻へ転科

ACTS-ESで学んでいましたが、日本人として日本語能力をもっと高め、社会に出る備えをしたいと思いました。また、国際政治などの授業にも興味があり、転科を決めました。

神学部の4年間・大学院・専攻科



コアカリキュラム・教養教育科目一覧

神学部1年次のカリキュラムは学科専攻共通です。神学基礎科目、キリスト教世界観に基づいた教養教育科目、英語科目、神学部生としての素養など、TCUで専門分野を積み上げ、キリスト者としての成長を遂げるための基礎となる学びです。

コアカリキュラム

キリスト教世界観Ⅰ・Ⅱ／旧約聖書概論Ⅰ／新約聖書概論Ⅰ／神学入門／実践神学実習／基礎演習／情報リテラシー／キャリア教育／Total English Ⅰ

教養教育科目

音楽概論／文学／歴史学Ⅰ・Ⅱ／心理学Ⅰ・Ⅱ／言語学／西洋思想／東洋思想／政治学／経済学／法学／文化人類学／社会福祉学／平和学／宗教と社会／女性と社会／世界の宗教／自然科学概論／科学と宗教／メディアリテラシー／スポーツⅠ・Ⅱ

教会音楽科目

教会音楽概論／ソルフェージュ／和声学Ⅰ・Ⅱ／クワイア／オルガンレッスン／ピアノレッスン／声楽レッスン／実践ギターレッスン

キリスト教世界観

キリスト教世界観は、私たちがキリスト者として、どのような視点で日常生活に望むべきかを考える枠組みです。TCUでの生活のみならず、今後生涯をキリスト者として歩むうえで、キリスト教世界観は重要な意味を持ちます。すべてのことを通してキリスト者として生きる生き方を共に考えます。

基礎演習

TCUの建学の精神や、神学部生として取り組む神学の基礎的な理解を学び、さらにタイムマネージメントの講義を通じて、時間の有意義な用い方を学びます。その上で、小グループに分かれ読解力、理解力、批判力、発言力、プレゼンテーションスキルを養う訓練を受けます。

神学科

Theological Studies Department

「視点の転換」をもたらす4年間の学び

神学科での4年間の学びは、私に「視点の転換」をもたらしました。以前の私は、世の中で起こる事柄が「自分」にとってどのような意味をもっているのか、という視点でしか物事を思考することができませんでした。しかし神学の学びを通して、それらが「神」の前でどのような意味をもっているのか、という視点を身につけることができました。
TCUの神学科では、聖書学を始めとするいわゆる「神学」の学びによって、神様とはどのようなお方なのかを学んでいきます。しかしそれだけでなく、「神学」という大きな枠の中で、社会や国際情勢についても学んでいくことができます。それは、現に今もこの世界のすべてを支配しておられる神様について学んでいくことができるということです。神学科での学びは、そのように聖書を土台として神学的にこの世界を見ていく、広く豊かな視点を提供してくれました。
4年間の学びを通して、私は多くの知識を得ることができました。しかし知識を超え、この世界を見る大きな視点を身につけることができたのが、4年間の何よりも大きな収穫だったと思っています。そのような視点をもって、将来教会と社会に広く仕える者になっていきたいと願います。

齋藤 謙治
Kenji Saito
神学科 教会教職専攻 4年
日本同盟基督教団
西大寺キリスト教会

神を知り、神に生き、世界に知らしめるために

神学科の学びは、個人が聖書を深く知ることだけではありません。
めざすのは、学びが「生き方」に反映され、多くの実を結ぶこと、そして、
一人の人の「生き方」が、世界に影響を及ぼすことです。

学びのポイント

聖書・神学の基礎

聖書学、組織神学、歴史神学、実践神学、宣教学の5つの角度から福音主義神学の基礎を学ぶことができます。

現場重視の神学

毎週の教会実習や課外活動としての夏期伝道など、机上の学びだけでなく、実際の現場で福音宣教を学ぶことができます。また、教会教職課程では、教会に遣わされる者としての訓練を受けることができます。

聖書言語

ヘブライ語、ギリシア語という聖書が書かれた言語を学ぶことができます。原語で聖書を読み、本来のニュアンスや言い回しを知ることで、聖書の深みをさらに理解できるようになります。

宣教のネットワーク

超教派のTCUでは、福音派のさまざまな教派の学生と共に学び、生活します。また、国内のみならずアジア・アフリカ・欧米の留学生との交わりがあり、TCUでのネットワークが卒業後の宣教に大いに生かされます。

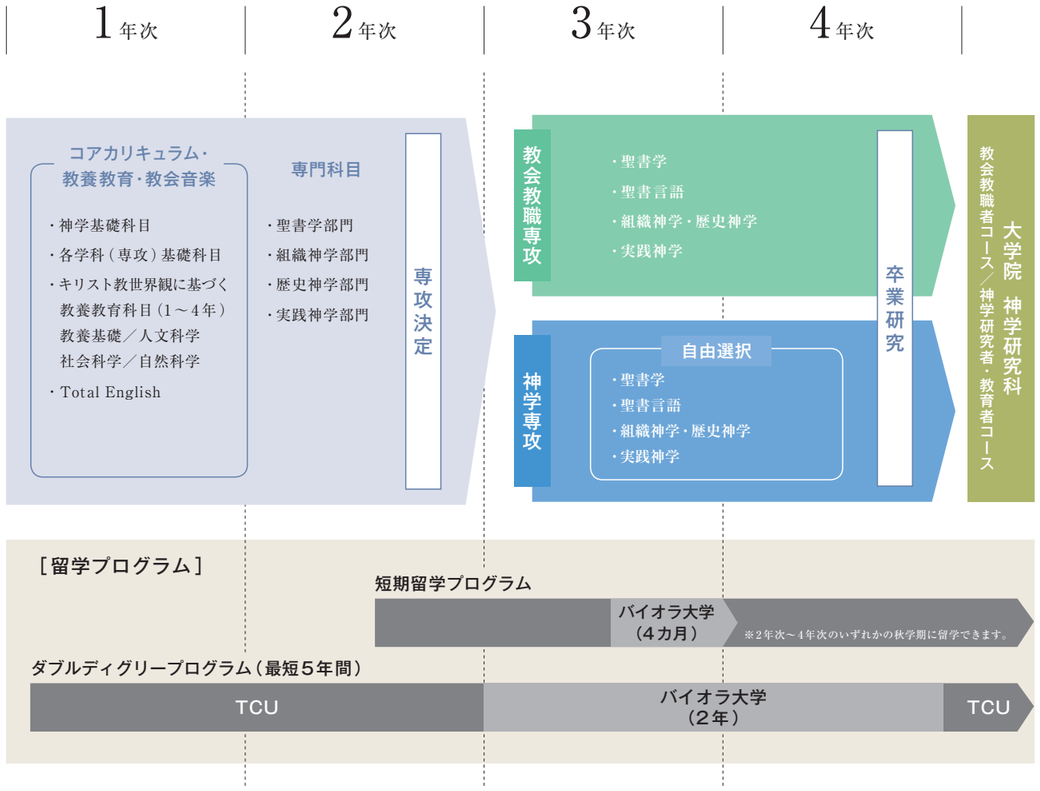
学科長からのメッセージ

神学科がめざす教育

ヘブライ語で「教育」を意味する「ヒヌク」は、日本語聖書で「奉献」とも訳される言葉です。〈教育＝献げること〉が聖書的教育観の一側面であるならば、本神学科がめざす教育とは、学生が喜びや感謝の中で「献げられていくプロセス」であると信じます。そこにベストの自分への期待がきっと生まれます。

神学科長
菊池 実
Minoru Kikuchi

神学科カリキュラム



専門科目名一覧

神学コア科目

新約聖書概論Ⅱ／新約聖書研究Ⅰ（福音書）／旧約聖書概論Ⅱ／旧約聖書研究Ⅰ（五書）／キリスト教哲学／キリスト教史Ⅰ／実践神学概論／／組織神学Ⅰ（総論・啓示論）

国際キリスト教福祉学コア科目

国際キリスト教学入門／キリスト教公共福祉学入門／異文化理解入門／国際関係論／キリスト教と開発／社会の理解Ⅰ・Ⅱ／公共哲学と福祉

聖書学・聖書言語

旧約聖書研究Ⅱ（預言書）／旧約聖書研究Ⅲ（聖文書）／新約聖書研究Ⅱ（使徒）／新約聖書研究Ⅲ（書簡）／ギリシア語Ⅰ-Ⅲ／ギリシア語講読・釈義Ⅰ-Ⅲ／ヘブライ語Ⅰ-Ⅲ／ヘブライ語講読・釈義Ⅰ-Ⅲ／Total English Ⅱ／英書講読（聖書学）

組織神学・歴史神学

キリスト教弁証学／宗教哲学／組織神学Ⅱ（神論・人間論）／組織神学Ⅲ（キリスト論・救済論）／組織神学Ⅳ（教会論・終末論）／現代神学／／キリスト教史Ⅱ／聖書考古学Ⅰ・Ⅱ／日本キリスト教史

実践神学、演習・研究

キリスト教教育Ⅰ・Ⅱ／メッセージの方法と実践／ユースミニストリーの神学と実践／思春期の文化と伝道／ユースミニストリー実習／キリスト教倫理／説教学／説教学演習Ⅰ・Ⅱ／伝道学／礼拝学／牧会学／牧会カウンセリング／宣教学／世界宣教史／コンテクスチュアリゼーションの神学／神学演習／卒業研究

神学の分野

聖書学

聖書の歴史的な背景、文法、文学的な要素、文化人類学的な分析、社会学的な考察、神学的な考察をすることで、聖書の世界を立体的に捉えることができ、聖書理解がより豊かになっていきます。聖書が神の御言葉であり、なおかつ人の言葉、歴史的文書であることをしっかりと踏まえて学びます。

組織神学

聖書とは何か、神とは、人間とは、キリストとは、救いとは、教会とは、終末とは。教会で使われ耳にするこれらの言葉、実は理解が曖昧ではないでしょうか。聖書を基礎とし、歴史、社会、自然、人間の思考および行動などの中に表された概念や事実なども考察しながら体系的に学びます。

実践神学

説教、礼拝、宣教、伝道、牧会、教育。牧師になるかならないかにかかわらず、クリスチャンの信仰生活にとって非常に身近で大切な学びです。本質的な意味を学ぶとともに教会の現場での実践を視野に入れて学びます。

聖書言語

聖書が書かれた原語は主にヘブライ語とギリシア語です。文字の読み書きから始まり、文法、語彙を習得していきます。辞書を使いながら原語で聖書を読み、釈義（意味を理解し解き明かす）ことをめざします。聖書原語を学ぶことで、聖書の言葉がより正しいニュアンスで理解できるようになります。

考古学・歴史神学

聖書時代の土器などを実際に見て触りながら考古学的に学ぶことで、聖書の記述が立体的に浮かび上がってきます。そして宗教改革時代以降の歴史、日本のキリスト教の歴史を追って学ぶことで、歴史の中で生きて働かれる神様を知ることができます。

神学科アジア神学コース　Asian Christian Theological Studies for English Speakers（ACTS-ES）Program

ACTS-ESコースは、英語で授業を受け、学士の学位が取れるコースです。世界各地から集まった学生とともに学び、TCUで培われたネットワークが世界中に広がっていきます。次世代のグローバルリーダーがここから育っていくことを期待しています。

TCU is an international Christian community in a Japanese setting. ACTS-ES students are from India, Myanmar, Nepal, Philippines, Indonesia, Japan, Kenya, Uganda, Zimbabwe, Canada, Bulgaria, Israel, USA, and other nations. All TCU students, Japanese or international, live in on-campus dormitories. Shared experiences in dormitories as well as in classrooms lead to life-long friendships and global networks.

英語のみで学位を取得できる

TCUは他大学に先駆けて2001年度から英語のみで学位を取得できるコースACTS-ESを開設しています。リベラルアーツと神学をすべて英語で学び、英語でディスカッションを行います。また、留学生向けに日本語や日本文化の授業もあります。

日本語でも学べる

英語と日本語のバイリンガルの学生は、日本語で開講されている神学・国際キリスト教学・キリスト教福祉学の一部の授業を履修することができます。

世界から集まる留学生

インド、ミャンマー、ネパール、ウガンダ、ケニア、ジンバブエ、アメリカ、ドイツなど世界各地から留学生を迎えています。授業だけではなく寮生活も共にしながら、体験的に異文化を理解し対話していく力が養われます。

多彩な卒業後の進路

グローバルに活躍するクリスチャンリーダーとして、世界各地に遣わされています。

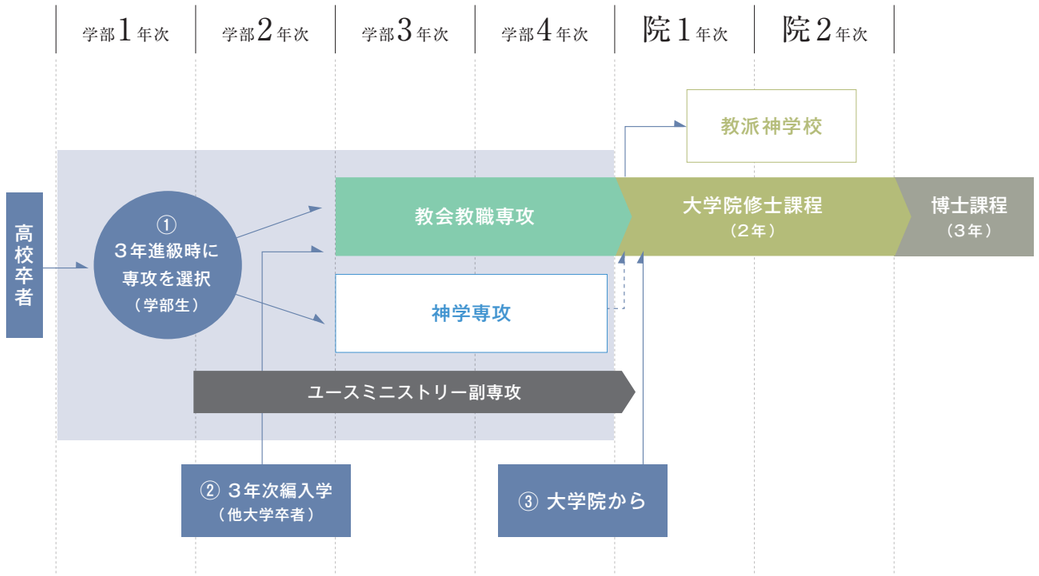
- ▶ 母国における教会のリーダー
  母国に戻って教会の牧師や宣教団体のリーダーとして活躍しています。
- ▶ 日本における教会のリーダー
  日本の教会で牧師・宣教師として活躍しています。
- ▶ 大学院進学
  日本国内、出身国、出身国以外の外国の大学院へ進学して研鑽を積んでいます。
- ▶ 社会や企業での活躍
  国連や日本・母国の企業、教育現場などで活躍している卒業生もいます。

The ACTS-ES Program

- ▶ leads to a bachelor's degree, which integrates,
- ▶ the liberal arts with Bible and theology,
- ▶ academic preparation with practical experience,
- ▶ the English language with Japanese studies,
- ▶ and the world's cultures with Japan and Asia.

ACTS-ES prepares serious Christians for effective living as God's global servants, either as lay people or as clergy.

教会教職専攻・神学専攻・大学院



① 3年進級時に専攻を選択（学部生）

学部1・2年次は教養科目と神学諸科目からなるコアカリキュラムなどを履修、3年次に教会教職専攻か神学専攻を選択して進級します。

② 3年次編入学（他大学卒者）

他大学を卒業した方で、将来牧師・宣教師などの教会教職者となる召命を受けている方は、教会教職専攻3年次に編入学できます。大学院修士課程2年間と合わせて4年間で教会教職者をめざします。

③ 大学院から

神学部を卒業した方、それに相当する神学校を卒業した方、現役の教会教職者の方は、大学院から2年間の学びになります。

神学専攻

特徴1	神学の1分野を深く学ぶ	旧約聖書学、新約聖書学、歴史神学、組織神学、実践神学、および、ユースミニストリー・教会音楽などに特化して学ぶことができます。
特徴2	神学を幅広く学ぶ	1分野に特化して学ぶだけではなく、幅広く多岐にわたって神学を学ぶこともできます。
特徴3	広い可能性	広く教会と社会に貢献する奉仕者をめざし、教会教職者だけではなく、宣教団体スタッフ、企業への就職、福祉・教育現場など、神学を幅広い分野で生かすことが期待されています。

教会教職専攻

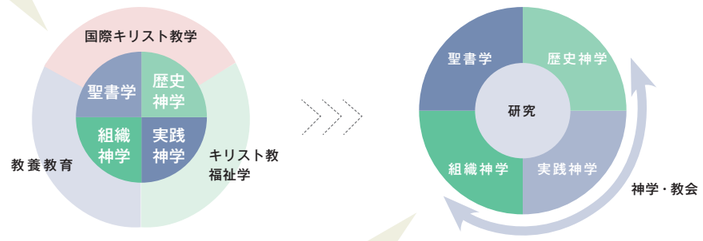
教会教職専攻は、明確な召命感を持ち、福音主義に立つ正統的な神学・敬虔な生活・深い人間理解・伝道と牧会の情熱と実践力を身につけ、国際的な視野を持って教会と地域に仕える教会教職者を養成します。

献身	すべての人に福音を伝えよとの神の召しに対する喜ばしい応答です。自分の十字架を負い、主は生きておられると証しする生涯を志す人を迎えます。
宣教への情熱	ひとりの人が救われる喜び、神の民が愛し合う恵み、和解と平和をつくり出す使命、神のことばと共に働く聖霊による情熱の伝道者を育てます。
地域教会を牧会する	「良い羊飼いは羊のために命を捨てます」。それほどまでに一つの群れを愛し、地域の活力と希望となる教会を形成する牧会者を育てます。
仕えるための神学	キリストから学ぶことは仕えること。神学の学士・修士・博士と、神を畏れ、祈りに励み、人々に仕える人を育む神学をめざします。

教会教職者養成課程のカリキュラム　学部3・4年次と大学院による教会教職者養成

神学部神学科では4領域＋3分野

神学の4領域（聖書学・組織神学・歴史神学・実践神学）の基礎的な学びに加え、キリスト教世界観に立った教養教育、国際キリスト教学、キリスト教福祉学を学びます。神学専門科目の基礎とともに幅広い視野を持つことが目的です。



大学院では「聖書学」「神学・教会」2領域と「研究」

神学部神学科教会教職専攻で培った神学の基礎と幅広い視野を生かしつつ、いよいよ「聖書学」「神学・教会」の2領域を深く学びます。そして、学びを統合する「研究」が設けられています。

- **「聖書学」領域**
  「原典に立ち返る」というプロテスタント・キリスト教の伝統に立ち、旧約・新約聖書の原語である古典ヘブライ語およびヘレニズム期ギリシア語の文法と講読力に基づき、その本来の意味を所与の文化脈において総合的に解釈し、今日的意味を洞察するための技量の習得をめざす。
- **「神学・教会」領域**
  本学神学部の伝統と専門性の上に立って、幅広い視野から、現代社会におけるキリスト教と教会の現状とその働きを深く理解し、今後のキリスト教と教会のあり方について研鑽を積むことをめざす。
- **「研究」**
  「聖書学」領域、「神学・教会」領域の他、神学研究のための総合的かつ体系的な学識の形成とその実践への応用を可能にする能力の涵養を図ることをめざす。

教会実習

大学院では教会実習を教室に持ち帰って検討する「実践神学演習」を行い、学びと実践の統合を図っています。

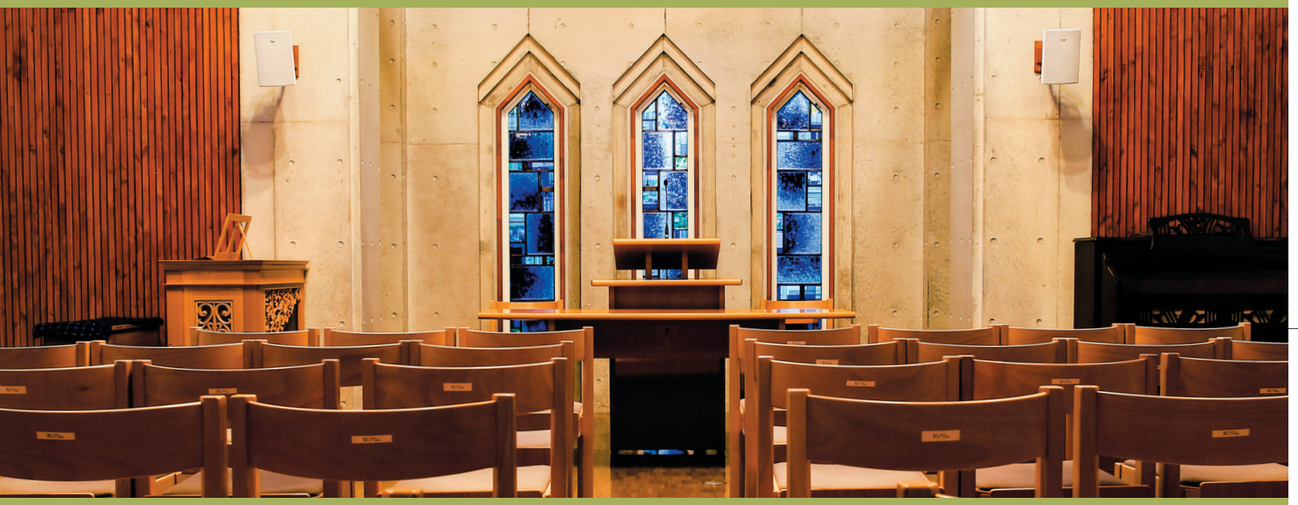
教会インターン

大学院1年次には3週間、教会の働きを経験する機会を設けています。現場での経験、先輩牧師との交わりを通じて訓練されます。

超教派・異文化理解

福音主義の各教派、教団、教会から、また英語で学ぶアジア・アフリカなどからの留学生、日本伝道を志す韓国人留学生、アメリカを中心とした短期留学生が同じ寮で生活しているので、異文化および他者理解において貴重な経験となります。グローバル化した社会における牧会伝道に必ずや益するでしょう。

大学院 ｜ 神学研究科 神学専攻



本課程における人材養成は、プロテスタント・キリスト教の精神に立って、旧約・新約聖書に基づく高度で体系的な神学上の学識、深い霊性と高い倫理性、論理的説明能力、他者との協働による問題解決能力を身につけ、複雑な様相を呈する現代社会に生きる人々に対する深い理解をもって教会を形成し、より良き市民社会の実現のために貢献できる高度専門職業人としての教会教職者を養成することを主要な目的とします。また、将来、本学または他の神学教育機関において神学の教育・研究に携わる神学研究者・教育者の養成もその目的に加えるものです。

修士課程（博士前期課程）／Master's Program

神学研究科 神学専攻
Tokyo Christian University Graduate School of Theology, Division of Theological Studies

学位	修士（神学）／Master of Arts in Theology
定員／修業年数	入学定員18名　収容定員36名／2年間
コース及び、修了要件単位数	教会教職者コース（43単位）　神学研究者・教育者コース（30単位）

入学者受入方針

教会教職者コース

a. 将来、教会教職者（牧師・宣教師・伝道者・教会教育従事者・教会主事等）になるという召命（使命）を持ち、それらの職に就くための高度な専門教育を受けることを欲する者。
b. プロテスタントのキリスト教会において、受洗後、または幼児洗礼の場合は信仰告白後、3年以上の教会生活を送り、本研究科への入学について教会の推薦を得られる者。
c. 入学時までに、神学の専門基礎教育（聖書言語を含む）を修了している者。または、本研究科の定める神学に関する知識（聖書言語を含む）を有すると認められる者。

神学研究者・教育者コース

a. 将来、大学や神学研究・教育機関で働く神学研究者・教育者になるという召命（使命）を持ち、それらの職に就くための高度な専門教育を受けることを欲する者。
b. プロテスタントのキリスト教会において、受洗後、または幼児洗礼の場合は信仰告白後、3年以上の教会生活を送り、本研究科への入学について教会の推薦を得られる者。ただし、教会制度をとらないプロテスタントの諸団体に属する者は、本条件に準ずる者であること。
c. 入学時までに、神学の専門基礎教育（聖書言語を含む）を修了している者。または、本研究科の定める神学に関する知識（聖書言語を含む）を有すると認められる者。

博士課程（博士後期課程）／Doctoral Program

神学研究科　神学専攻
Tokyo Christian University Graduate School of Theology, Division of Theological Studies

学位	博士（神学）／ Doctor of Philosophy in Theological Studies
定員／修業年数	入学定員2名　収容定員6名／3年間

本課程は、本学の東アジアにおける神学の教育研究の一拠点となるビジョンを反映し、グローバル化し複雑化する教会と社会の神学上の諸課題について提言し、新しい未来の構築に貢献できる高度な専門性と研究能力を持った指導者の養成をめざします。

【入学について】
修士（神学）の学位等を有しているキリストへの信仰を表明した者。
主に、本学大学院修士課程から入学する方が想定されていますが、国内外の神学教育機関で修士等を取得している方も入学可能です。

神学部神学科 教会教職専攻・大学院担当教員一覧

伊藤 明生 ｜ 神学研究科委員長

【学歴】
東京基督神学校、The Council for National Academic Awards（オックスフォード.Wycliffe Hall）Ph.D.（新約学）
【専門分野】
新約学

岡村 直樹 ｜ 神学研究科専攻主任

【学歴】
トリニティー神学校（M.A.）、クレアモント神学大学院Ph.D.（宗教教育学、実践神学）
【専門分野】
宗教教育学、宗教心理学、現象学的研究方法論

稲垣 久和

【学歴】
東京都立大学（理学博士）、アムステルダム自由大学（キリスト教哲学）
【専門分野】
キリスト教哲学、公共哲学

木内 伸嘉

【学歴】
東京基督神学校、The Council for Academic Awards（チェルトナム、The College of St. Paul & St. Mary）Ph.D.（旧約学）
【専門分野】
旧約聖書

倉沢 正則

【学歴】
東京基督神学校、フラー神学校 D.Miss.（宣教学）
【専門分野】
宣教学

ランドル・ショート

【学歴】
東京基督神学校、ハーバード大学神学大学院 Th.D.（旧約学）
【専門分野】
旧約神学、サムエル記、正典的解釈、キリスト教・ユダヤ教解釈

山口 陽一 ｜ 学長

【学歴】
東京基督神学校、立教大学大学院（日本キリスト教史、実践神学）
【専門分野】
日本キリスト教史、実践神学

大和 昌平 ｜ 神学部長

【学歴】
東京基督神学校、佛教大学大学院（仏教学、実践神学）
【専門分野】
実践神学、東洋思想への弁証

菊池 実 ｜ 神学科長・教会教職課程責任者

【学歴】
東京基督教短期大学、エルサレム大学院大学（聖書歴史学、実践神学）
【専門分野】
歴史地理、パレスチナ考古学

加藤 喜之

【学歴】
プリンストン神学大学院Ph.D.（歴史神学）
【専門分野】
思想史、17世紀哲学、教会史、キリスト教哲学

デイビッド・サイツマ

【学歴】
カルヴァン神学校修士 Th.M.（歴史神学）、プリンストン神学大学院 Ph.D.（キリスト教史）
【専門分野】
歴史神学、キリスト教史

篠原 基章

【学歴】
カルヴィン神学校（Th.M.）、トリニティー神学校Ph.D.（宣教学）
【専門分野】
宣教学

非常勤教員　専任教員だけではなく、牧師・教師として教会に仕えている非常勤講師陣が科目を担当しています。（内：所属）

青木 義紀（日本同盟基督教団 和泉福音教会牧師）
岩上 敬人（イムマヌエル綜合伝道団 イムマヌエル狭山キリスト教会牧師）
齋藤 五十三（日本同盟基督教団 国外宣教師（台湾））
櫻井 圀郎（日本長老教会 東関東中会教師）
柴田 敏彦（日本長老教会 東京中会教師）
清野 勝男子（日本同盟基督教団 土浦めぐみ教会牧師）
永井 創世（聖書教会連盟 七尾聖書教会）
中谷 献一（日本同盟基督教団 徳丸町キリスト教会伝道師）
平塚 治樹（日本バプテスト教会連合 市川北バプテスト教会牧師）
松坂 政広（単立 上野の森キリスト教会牧師）
山下 真実（日本バプテスト連盟 常盤台バプテスト教会牧師）